



# 図書館だより

Shizuoka Institute of Science and Technology Library

## TOPICS

### 1. 「科学道 100 冊 2021」 – 科学の楽しさを伝える企画展示 –

「科学道 100 冊」は、理化学研究所と編集工学研究所が行っている“書籍を通じて科学者の生き方・考え方・科学の面白さ・素晴らしさを届ける”事業です。

100 冊には、時代を経ても古びない良書「科学道クラシックス」50 冊と、2021 年のテーマ「未来エンジニアリング」「脳とココロ」「つながる地球」に関する 50 冊が選定されており、100 冊の中から本学が所蔵している 67 タイトルを展示しています。

展示図書は貸出可能ですので、ぜひご利用ください。



### 2. 2022 年から利用できる電子ジャーナルのご案内

#### 新規購読 (13 タイトル)

- ▶ APS-ALL パッケージ (11 タイトル)  
アメリカ物理学会が発行する全ジャーナルが創刊号～最新号まで閲覧可能
- ▶ IEEE Transactions on Microwave Theory & Techniques
- ▶ Journal of the ACM

#### 土木工学科新規購読 (6 タイトル)

- ▶ IAHR 4 タイトル
  - ・ International Journal of River Basin Management
  - ・ Journal of Applied Water Engineering and Research
  - ・ Journal of Hydraulic Research
  - ・ Journal of Ecohydraulics
- ▶ Journal of Construction Engineering and Management
- ▶ Journal of Geotechnical and Geoenvironmental Engineering

#### 冊子から電子ジャーナルに移行 (2 タイトル)

- ▶ Earthquake Spectra
- ▶ Language

☞ アクセス先：図書館ホームページ＞「電子ジャーナル」

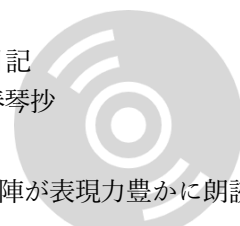
### 3. 名作小説の朗読 CD が入りました

「朗読喫茶囃の籠：あらすじで聴く文学全集」CD 全 6 巻を購入しました。

#### 【日本近現代の名作文学から 18 作品を厳選】

銀河鉄道の夜 / 走れメロス / 吾輩は猫である / 風立ちぬ / 野菊の墓 / 舞姫 / 山月記  
御伽草子 / 杜子春・蜘蛛の糸 / 檸檬 / 人間失格 / 桜の森の満開の下 / 蒲団 / 春琴抄  
こころ / 人間椅子 / 注文の多い料理店 / 羅生門

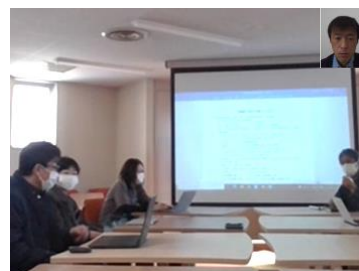
日本近現代の名作文学をもとに朗読用に書き下ろされたオリジナルあらすじ台本を、豪華声優陣が表現力豊かに朗読しています。不朽の名作のもつ物語の世界観や言葉の美しさを、音から感じてみてください。



### 4. 「図書館の将来像を語る座談会」を開催しました

2021 年 11 月 25 日 (木)、プレゼンテーションルームに教員 5 名と図書館長・副館長及び図書館職員 2 名が集まり、図書館の将来像等について語る座談会を開催しました。

まず図書館職員より図書館の現状と課題や大学図書館全体の動向についての説明があり、先生方からは図書館に対する質問や率直な感想・意見など多岐にわたる情報交換がなされました。特に、ラーニングコモンズの活用、職員や学生による学修・読書支援、学生の蔵書の利用をどう増やすか、教職員連携による仕掛けの必要性などが話し合われ、先生方の教育・研究における図書館への考え方や実情・実態を知ることができ、大変参考になりました。頂いたご意見を参考としながら、これからの本学図書館のあり方や具体的な活動に役立てていきたいと思っております。





## 十朱 寧 先生(機械工学科) に聞く

### 「興味・関心を持つことの重要性」

今回の読書への羅針盤は私自身も研究室に所属している機械工学科の十朱寧先生に話を伺いました。

十朱先生は熱工学を専門として研究されています。学生の頃に日本へ留学し、超音波を用いて物体の温度を計測する研究をしたことがきっかけで熱工学分野の研究者となったそうです。その後、静岡理工科大学に着任したとき、世間では環境汚染対策へのニーズが高まっており、学生時代に超音波への理解が深まっていたことから超音波を用いたバイオディーゼル燃料合成の研究を始め、現在は主に新エネや環境問題に取り組む研究を行っているとのことでした。

十朱先生に本学の学生への印象についてお聞きしたところ、「授業の分からないところを質問に来る学生が多く、非常に真面目であるが、その一方で物事に対する積極性や行動力が少ないことが短所である」とおっしゃっていました。

今回十朱先生におすすめしていただいた本は『バカの壁』という、本学の学生が改善したい点である積極性や行動力に深くかかわってくる本です。

この本は、“唯脳論”等でマスコミでも著名な解剖学者、養老孟司先生が著者です。また、2020年

12月時点で累計発行部数448万4000部を突破しており、平成で最も売れた新書として有名です。

『バカの壁』では、現代人の思考停止状態、一元論的な考え方は非常に楽でいいが、その状況が非常に危険であるということが主張されています。“バカの壁”とは「人は知りたくないことに耳を貸さず情報を遮断すること」を意味しています。五感から入力される情報を発言や行動として出力するとき、脳の中では $Y=AX$ という簡単な一次方程式で表されています。Xが五感による入力、Yが出力、そしてAが関心、感情の係数です。

Aが0の例として、先生の授業を聞き流したり、寝ていたりする学生が挙げられます。先生から受ける授業の情報Xは学生全員が平等に持っているため、Aの値が低ければ単位を落としたり、留年をしたりする学生になってしまいます。自分の趣味や好きなことについてAの値が大きいのは良いことだが、もっといろいろな分野について興味・関心をもって積極的に行動をしてほしいと十朱先生はおっしゃっていました。

十朱先生、お忙しい中インタビューに時間を割いていただき、ありがとうございました。

【所在】 「バカの壁」西閲覧室 304/Y84

インタビュー・記事：システム工学専攻1年 久米山光希

私の選んだ一冊

### 『生きてさえいれば』 小坂流加 著

都内の大学のキャンパスサークルに入部した主人公の羽田秋葉。新入生歓迎会コンパにおいて、「シユクル」の読者モデルの文学部三年 牧村春桜に「結婚しよう！春と秋、私たちうまくいくわ！」と突如告白される。季節に固執する春桜の理由とは…！？

秋葉そして春桜の学生生活を描く物語は、私たち大学生の恋愛・家族・生活についての考え方を一変するような「生きてさえいれば」というタイトルが心に響く一冊になっています。

電気電子工学科4年 芝田和紀

### 『ブラック・ショーマンと名もなき町の殺人』

東野圭吾 著

「謎を解くためなら、手段を選ばない。」

新型コロナウイルス感染症により、活気がなくなりつつある名もなき町で、一人の男が殺された。数か月後に結婚を控えている一人娘の主人公は、突然やってきた父の弟とともに、父を殺した犯人を探っていく…。元マジシャンの叔父が言葉巧みに様々な人物たちから情報を得る鮮やかさから、本当に手段を選ばない潔さ、複雑に絡み合った容疑者たちの思惑とそれを解き明かしていく姿に、頁を捲る手が止まりませんでした。

材料科学専攻2年 飯山愛理



推 薦 図 書

『プログラミング-Python でアルゴリズムを実装しながら問題解決を行うー』

電子情報通信学会 編, 富樫 敦 著 (コロナ社/電子情報通信レクチャーシリーズ)

AI (人工知能) の進展もあり、AI が新聞の紙面や雑誌、テレビなどのニュース番組を賑わしている。人工知能、深層学習の社会的インパクトの大きさから、プログラミングの重要性が全世界的に認識されつつある。プログラミングを習得すれば、誰でも AI プログラムを書けるようになったのである。日本においても、ついに2020年度にプログラミングが小学校教育で必修化になった。中学では2021年度に、高校教育では2022年度に必修化する。大学教育においても、文部科学省の指導もあり、プログラミングを全学必修とする大学も出てきた。

本書は、「プログラミング」の教科書であるが、副題にあるように、より正確に言えば、問題解決のためのアルゴリズムとその実装の教本である。プログラミングとはプログラムを作成する総合的なプロセスであるが、プログラムはコンピュータに限った術語だけではない。入学式のプログラム、TV プログラム、教育プログラムなどのプログラムもある。共通するのは、ことの順番という概念であり、どの使用例でも順序が重要となる。以上から、「コンピュータプログラムとは、コンピュータにやらせたい処理を順番に書いたもの」となる。昨今では、書かれた通りにプログラムは必ずしも実行されない。本書では、人工知能分野や教育分野で一番利用頻度が高い Python というプログラミング言語を採用し、プログラミング教育を行う。

プログラミング言語の歴史を紐解くと、年々プログラミングは人間に寄り添ってきた。しかし、自然言語で自由奔放にその解法アルゴリズムを書いても、未だにコンピュータは処理できない。まだ人間とコンピュータには、ギャップがある。その中でも、Python は、人間の思考

法や表現法に比較的近い特徴を有するプログラミング言語である。本書では、アルゴリズムの記述・実装として Python を採用し、そのプログラミングスタイルに従う。

本書はプログラミングの入門書であるが、文法書ではない。問題解決という目的のために、その背後の関連知識も身に付けながら、その解法をアルゴリズムとして思索し、プログラムによって実現する。つまり、本書の目的は、プログラミングによる問題解決法を習得することを目的とする。つまり、昨今のデータサイエンティストのように、課題を解決していく能力を涵養したい。そのためには、数学、エンジニアリング、サイエンスの素養も身に付けなければならない。

有能なプログラマーは、数学者のように数学という武器を利用して頭に浮かんだアイデアを表現・推論し、ときには証明・計算もする。またときには、エンジニアのようにことがらを設計し、システムまで組み立て全体をテスト・評価する。またときには、自然科学者のように自然界を観察し、仮説を立て予測を評価・証明する。プログラマーにとって最も重要な能力は、問題解決能力である。問題の所在を確かめ、定式化し、創造的に解決法を思考し、正確かつ効率よく問題を解決していく。プログラミングは、問題解決能力を磨く絶好のタスクである。

今回挙げた推薦図書は、実は小生のプログラミングに関する教科書である。来年度から、データサイエンス関連の教育・研究で使用する。

※ 3月下旬刊行予定

新着図書紹介

そのほかの新着情報は▶ [図書館 Web サイト](#)>蔵書検索

黒牟城  
米澤穂信著, KADOKAWA

日本の風景が織りなす  
美しい季節のことは365  
パイインターナショナル

世界「失敗」製品図鑑  
「攻めた失敗」200例でわかる成功への近道  
荒木博行著, 日経BP

美しいノイズ  
SUPPORTS DESIGN OFFICE  
谷尻誠, 吉田愛著, 主婦の友社

「カーボンニュートラル」水素社会入門  
(KAWADE 夢新書)  
西宮伸幸著, 河出書房新社

ラポラトリイ・ライフ 科学的事実の構築  
ブリュノ・ラトゥール, スティーヴ・ウールガー著/  
金信行ほか訳, ナカニシヤ出版

「日本」ってどんな国? 国際比較データ  
で社会が見えてくる(ちくまプリマー新書),  
本田由紀著, 筑摩書房

世界史とは何か(岩波講座世界歴史:Ⅰ),  
荒川正晴ほか編, 岩波書店

デザイン3000  
大谷秀映ほか著, 翔泳社

考え方から学ぶプログラミング講義  
Pythonではじめる  
森畑明昌著, 東京大学出版会



# 学生サポーター だより

図書館学生サポーター「LA」こと学生選書委員は、コロナ禍において学生の課外活動が制限される中、活動の継続と活性化を模索しています。これまでの活動とこの1年の活動についてご紹介します。

## LAの活動目標

「本学の学生・大学院生が、読書の楽しさや面白さを味わいながら、理工系の専門的な力量に加えて、確かな知性や教養、豊かな感性や情操など幅広い人間性（人間力）を身に付けることができるように、積極的に選書活動等に参加し、附属図書館の利用サービスを側面から支援する。」

## 基本の活動

委員会 | 5月・8月・11月・1月  
活動内容の協議や報告をおこないます  
2020年度からオンライン会議を併用

選書 | 4月・7月・9月・1月  
「楽しむコーナー」に置く本や雑誌の選書を担当しています

「図書館だより」への寄稿 |  
「読書への羅針盤」「私の選んだ1冊」コーナーを担当しています

## 図書館主催の読書関連イベントへの参加・協力ほか

SIST 読書感想文大賞への参加 |  
学生選書ツアー※・オンライン選書会への参加 |  
図書館内の季節の装飾 |  
図書館総合展への出展・参加 ※ | など  
※今年度未実施

## 学生企画イベント

読書会 | テーマに合わせて好きな本を語る会を開催  
2021年度のテーマ： 7月「胸キュン」  
12月「ファンタジー」

好きな本のことは、  
語りだしたら止まらない！



大学祭 |  
ビブリオバトル体験会



今年は、初めて全員が  
バトルを体験しました

▶ 2015年度から全国大学ビブリオバトルの予選会を開催しています（2020、21年度は中止）

ワークショップ  
しおり（2021年度）やブックカバーを制作

POP制作 | 手作りのPOPでおすすめ本を紹介

## LIBRARY CALENDAR

開館時間： ■ 9:00～18:00

休館日： ■

■ 2月1日～3月31日までの開館時間 9:00～18:00  
■ 大学指定休日のため休館：2月24, 28日, 3月7, 14, 18日

※開館カレンダーは、状況により変更される場合があります。  
最新の情報は図書館ウェブサイトをご確認ください。

【編集後記】いよいよスタートする土木工学科。図書館も学修・研究支援のため図書や雑誌を多数選定し、発注しました。春休み中には蔵書を移動してスペースを空け、購入した資料を迎え入れる予定です。新しい学科ができることでこれまで図書館に所蔵の少なかった分野の資料が増えるのも楽しみです。

2月						
日	月	火	水	木	金	土
・	・	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	・	・	・	・	・

3月						
日	月	火	水	木	金	土
・	・	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	・	・

静岡理科大学図書館報 No. 72 2022年 2月 1日発行

編集・発行：静岡理科大学附属図書館 〒437-8555 袋井市豊沢2200-2 E-mail: tosyokan@sist.ac.jp  
TEL: 0538-45-0231 FAX: 0538-45-0230 URL: <https://www.sist.ac.jp/about/facility/lib/>